

平成 年 月 日

(発注者宛)

様

住所
受注者
氏名 印

〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名 〕

工事請負契約書第21条第8項の規定による契約金額の変更(請求)

平成 年 月 日付けで契約締結した下記の工事については、賃金水準等の変動により契約金額が不相当となったため、工事請負契約書第21条第8項の規定により契約金額の変更を請求します。

記

- 1 工 事 件 名
(契約番号) (ー)
- 2 契 約 金 額 ¥ (税込み)
- 3 契 約 日 平成 年 月 日
- 4 工 期 平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
- 5 工 事 場 所
- 6 希 望 基 準 日 平成 年 月 日
- 7 変 更 請 求 概 算 額 ¥
- 8 概 算 変 動 前 残 工 事 金 額 ¥

(概算変動前残工事金額とは、契約金額から当該請求日における既済部分に相応する契約金額を控除した額)

- ※ 希望基準日は、この請求を提出する日から起算して14日以内とする。
- ※ 別紙「概算スライド額調書」(参考書式1-2)を添付する。
- ※ 監督員と相談の上、出来高、残工事の既定額、単価の変動及び上昇額についての資料を添付する。
- ※ 変更請求概算額及び概算変動前残工事金額については、精査の結果によっては、変更となることがある。
- ※ 工期又は工事内容の変更について先行指示があるが、契約変更が済んでいない場合には、その旨を確認するための資料を添付する。

概算スライド額調書

工 事 件 名 (契 約 番 号)	(-)
当 初 契 約 金 額	円 (税込み)
予 定 価 格	円 (税込み)
落 札 率	. %
基準日における契約金額	円 (税込み)
契 約 日	平成 年 月 日
工 期	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで
希 望 基 準 日	平成 年 月 日
出 来 高	. %
出 来 高 額 (既済部分に相応する契約金額)	円 (税抜き)
変 動 前 残 工 事 金 額 (P1)	円 (税抜き)
変 動 後 残 工 事 金 額 (P2)	円 (税抜き)

$$\begin{aligned}
 \text{○スライド額 (S)} &= P2 - P1 - (P1 \times 1 / 100) \\
 &= \quad - \quad - (\quad \times 1 / 100) \\
 &= \quad - \quad - \\
 &=
 \end{aligned}$$

P1 : 変動前残工事金額

(基準日における契約金額から当該請求時の既済部分に相応する金額を控除した額)

P2 : 変動後残工事金額

(変動後の賃金又は物価を基礎として算出した変動前残工事金額に相応する額)

$$\begin{aligned}
 \text{スライド額} &= (S) \times (1 + \text{消費税及び地方消費税の税率}) \\
 &(\text{税込み})
 \end{aligned}$$

※ 出来高、出来高額、変動前残工事金額及び変動後残工事金額については、概算とする。

ただし、精査の結果によっては、これらを変更することがある。

※ 落札率は、入札経過調書等を参考に、小数点以下1位まで記入する。

(発注者宛)

様

誓約書

このたび、インフレスライド条項の規定による契約金額の変更の請求をするに当たり、以下の事項を厳守することを、ここにお誓いいたします。

記

- 1 自社の技能労働者の賃金水準を引き上げること。
- 2 下請企業との間で既に締結している請負契約があれば、その下請企業の技能労働者の賃金水準を引き上げるとともに法定福利費相当額（事業者負担分及び労働者負担分）を適切に含んだ額での下請契約となるよう請負金額を見直すこと。

以上

平成 年 月 日
受注者

印

(文 書 番 号)
平成 年 月 日

(受注者宛)

様

(工事主管部署)

印

工事請負契約書第21条第8項の請求に係る基準日及び協議の開始の日(通知)

平成 年 月 日付けで請求のあった「工事請負契約書第21条第8項の規定による契約金額の変更(請求)」については、下記のとおり基準日を定めるとともにスライド額の協議を開始します。

記

- 1 工 事 件 名
(契約番号) (ー)
- 2 基 準 日 平成 年 月 日
- 3 協議開始予定日 平成 年 月 日

(文 書 番 号)
平成 年 月 日

(受注者宛)

様

(発注者)

印

工事請負契約書第21条第8項の規定に基づく契約金額の変更について (協議)

平成 年 月 日付けで請求のあった「工事請負契約書第21条第8項の規定による契約金額の変更 (請求)」について、下記のとおり協議します。

なお、御異議のないときは、回答期日までに承諾書を提出してください。

記

- 1 工 事 件 名
(契約番号) (-)

- 2 スライド額 ¥ . -
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥ . -)

- 3 契約変更予定時期
 - ・協議が整い次第、速やかに行う。
 - ・精算変更時に行う。
 - ・その他 ()

- 4 回 答 期 日 平成 年 月 日

※ 3については当該項目を○で囲むこと。

平成 年 月 日

(発注者宛)

様

住所
受注者
氏名 印

〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名 〕

承 諾 書

平成 年 月 日付（文書番号）により協議があったスライド額については、下記
のとおり承諾します。

記

1 工 事 件 名
(契約番号) (-)

2 スライド額 ¥ . -
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥ . -)

(文 書 番 号)
平成 年 月 日

(受注者宛)

様

(発注者)

印

工事請負契約書第21条第9項の規定によるスライド額（通知）

平成 年 月 日付（文書番号）によりスライド額の協議をしましたが、協議が整わず、平成 年 月 日の回答期日までに承諾をいただけませんでした。

については、工事請負契約書第21条第9項の規定によりスライド額を下記のとおり定めたので通知します。

記

- 1 工 事 件 名
(契約番号) (-)

- 2 スライド額 ¥ _____ . -
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥ _____ . -)

- 3 契約変更予定時期
 - ・速やかに行う。
 - ・精算変更時に行う。
 - ・その他 ()

※ 3については当該項目を○で囲むこと。